

令和7年度 第4回 浜松市立北浜東部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月20日（金） 15時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立北浜東部中学校 会議室
- 3 出席委員 太田高史、河合晴夫、池沼純子、岡部淑江、村松泰成、神谷紗千恵
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 松野聖（北浜南部協働センター）
- 6 学 校 徳田弘子（校長）、山口崇史（教頭）、宮原愛（教務主任）、
木村美奈子（CSディレクター）、坪井宏之（3学年主任）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 木村美奈子
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、池沼委員から太田会長を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 学校運営協議会自己評価について
- (2) 学校関係者評価について
 - ・生徒アンケート、保護者アンケート結果について
- (3) 来年度の学校運営の基本方針について

11 会議記録

司会から、委員総数6人のうち6人の出席があり、半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校運営協議会自己評価について

太田会長より総評価が行われた。

議長より委員に意見を求めたところ、委員からは以下の発言があった。

- ・無理のない範囲で支援していけたら良いと言う意見に共感を持った。 (太田委員)
- ・子供達にとって地域の方が見守ってくれている、という心強さがあると感じた。(岡部委員)
- ・無理のない支援の在り方について理解できてきた。

地域・学校・コミュニティスクールとのバランスが大変難しかったが、学校支援の活動を続けてきたことで、自分の役割がわかってきた。 (池沼委員)

- ・地域の方と池沼コーディネーターが繋がり、協力することができ良かった。(河合委員)
- ・来年度の目標は今年度の目標を継続しようと思う。今まで築き上げてきた地域との連携を大切に、学校の基本方針に沿った支援活動の継続が良いと思う。(太田委員)

(2) 学校関係者評価について

教務主任、宮原より資料を使用して報告、説明があった。

- ・受験のための面接練習の時に北浜東部中学校の特色や印象に残っていることを毎回質問しているが、少し前までは大多数生徒の回答が、農園活動が北浜東部中の特色だと答えていた。しかし最近では、「男女の仲が良い」や「誰とでも挨拶ができる」、「困っている時には先生が相談に乗ってくれ助けてくれる」などの、環境面ではなく人とのやり取りについて回答している生徒が増えている。尊敬する人という質問でも部活の顧問の先生や担任の先生と答える生徒が多く、改めて素晴らしい学校だと思い感動した。 (池沼委員)
- ・面接練習の時には、大きな声で返答し堂々としていた。準備もしっかりできていて好印象を受けた。日頃の指導のおかげだと思った。 (村松委員)
- ・面接練習の時、「以上です」という言葉が必要だと言ったら、素直に聞き入れ、次からは対応してきて良かった。 (河合委員)
- ・自己分析力が上がっていると感じた。
最近のニュースについての質問では、感情だけの回答ではなく、もう一步進んだ深い回答が返ってきて良かったと思った。 (太田委員)
- ・自分を動物に例えると何か?という質問では、良い子たちばかりで自分の事を草食動物と答える生徒が多かった。 (池沼委員)

(3) 来年度の学校運営の基本方針について

校長よりランドデザインの案を基に説明があった。

- ・ランドデザインから思いが前面に出ていて、分かりやすいと思った。 (太田委員)
- ・部活動地域展開について、他の学校の経過が気になる。 (河合委員)

その他報告事項等

司会から、来年度の学校運営協議会開催予定について報告があった。

詳細については、改めて通知する。